

基本計画	5	施策番号	37	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部企業支援課
事務事業名	企業立地の促進								説明書ページ	243
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	145,395		70,923		70,722	3,750			
	令和3年度 (2021)	285,524		94,350		186,824	4,350			
	対前年	140,129		23,427		116,102	600			
令和2年度決算 (2020)		354,583		92,658		258,563	3,362			

企業立地の促進を図るため、「企業立地支援条例」に基づき、指定企業に対して前年度に収めた固定資産税、都市計画税、事業所税相当額を奨励金として交付する。また、中小製造事業者の市外転出を防止するため、操業環境の改善を目的とした市内移転経費等の一部を補助する。

1 企業立地の促進						134,145		
企業立地・雇用促進奨励金等	27件		111,545					
市内雇用促進加算金	3件 33人		3,300					
市内建設業者活用加算金	2件		19,300					
2 企業流出防止						11,250		
ものづくり企業地域共生推進助成金	3件		11,250					
補助対象	市内ものづくり中小企業の市内での移転経費等							
< 企業立地・雇用促進奨励金等 159,601 >								
奨励金交付額の減								

基本計画	5	施策番号	39	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部企業支援課
事務事業名	先端ものづくり支援								説明書ページ	243
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	24,528		5,757		2,967	15,804			
	令和3年度 (2021)	24,566		5,757		2,979	15,830			
	対前年	38		0		12	26			
令和2年度決算 (2020)		20,445		4,685		2,808	12,952			

高度の技術力を持つ企業が集積する本市の強みを活かした産業振興を図るため、製造業を中心に産産・産学連携や技術力向上の支援を行う「新産業センター」を運営する。また、市内中小企業と大学等とのネットワーク構築を促進し、市内産業の活性化を図るため、市内中小企業と大学等との産学連携による研究・開発に対して補助する。

1 新産業センター経費						14,513		
会計年度任用職員（アシスタント職）報酬等			1,786					
新産業開発・交流センター施設借上料			6,965					
2 技術力向上支援						10,015		
産学連携による研究・開発費等補助金			10,000					
補助対象	産学連携による研究開発事業に係る経費							

基本計画	5	施策番号	37・40	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部企業支援課
事務事業名	(充) 中小企業等の活性化支援								説明書ページ	243
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	122,277		39,920		40	82,317			
	令和3年度 (2021)	63,559		7,393		38	56,128			
	対前年	58,718		32,527		2	26,189			
令和2年度決算 (2020)		58,320		6,592		41	51,687			

市内中小企業の創業から事業承継まで一体的な支援を行うため、八王子商工会議所と連携し、中小事業者の経営改善のほか、新規事業展開や人材育成を支援するサイバーシルクロード八王子を運営する。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている小規模事業者等を支援するため、個別相談体制を強化する。また、ものづくり産業等の新分野展開を図るため、令和4年(2022年)10月に開業する東京都立多摩産業交流センター(東京たま未来メッセ)において、社会課題解決をテーマとした市内事業者の取組や製品等をPRするイベントを開催する。あわせて、ゼロカーボンシティ宣言に基づき、脱炭素社会に向けた市内事業者の取組を発信する。

1 サイバーシルクロード八王子負担金 25,894

2 小規模事業経営支援事業 20,296

個別相談業務委託料 1,700

内容 経営改善、税務対策、補助金活用、雇用関係、事業承継等の個別相談

小規模事業経営支援事業補助金 18,596

内容 経営に関する窓口相談対応、巡回訪問等

3 都立多摩産業交流センターを活用したものづくり系イベント開催 36,962

(充) 都立多摩産業交流センターを活用したものづくり系イベント開催負担金

(全体事業費 36,962千円) 36,962

主催者 (仮称)ものづくり系イベント実行委員会(予定)

内容 社会課題(脱炭素社会や高齢社会、防災など)解決に向けた新製品等の展示・体験や国内外の事業者等との交流イベントの実施

会場 東京都立多摩産業交流センター(東京たま未来メッセ)

(充) 4 新分野展開の促進 20,000

新分野展開促進事業委託料 10,000

内容 新製品開発等に向けた社会課題解決をテーマとするワークショップの開催

事業再構築支援事業委託料 10,000

内容 事業再構築に向けたセミナー及び具体的なコンサルティングを行う相談会の実施

【事業効果】

- ・ 東京都立多摩産業交流センター(東京たま未来メッセ)を活用した特色あるイベントの開催による、イノベーション創出促進及び産業発信地としての本市の知名度向上
- ・ 国や都の事業との連携による、新規事業創出・新分野展開支援や事業承継支援の促進
- ・ 市内中小事業者、行政、関係者等による社会課題解決に向けた共創活動の推進

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	1	拠点整備部市街地活性化課	
事務事業名	(充) 中心市街地の活性化									説明書ページ	243
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	50,916		86			50,830				
	令和3年度 (2021)	33,695					33,695				
	対前年	17,221		86			17,135				
令和2年度決算 (2020)		53,344		509		1,040	51,795				

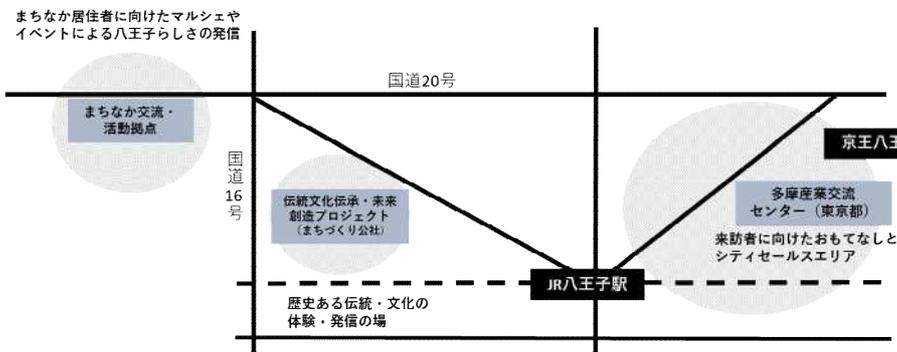
中心市街地の回遊性・滞留性を高め、にぎわいを創出するため、「八王子市中心市街地活性化基本計画」に基づき、空き店舗対策やまちの魅力づくりに取り組む。

本年度は、中心市街地の活性化を促進する民間活力によるにぎわいづくりやまちなか交流・活動拠点のリニューアルオープンを実施するとともに、まちに呼び込んだ来訪者に向けた情報発信やまちなか休憩所の運営など、おもてなし環境の整備を行う。また、本計画の計画期間が令和4年度(2022年度)で満了となるため、次期計画を策定する。

- | | |
|--|--------|
| 1 活性化促進 | 18,751 |
| 空き店舗改修費補助金 | 5,020 |
| (充) まちなか魅力づくり支援補助金 | 4,000 |
| (充) まちなか交流・活動拠点の管理運営 | 8,223 |
| 内容 まちなか交流・活動拠点のリニューアル及びプロモーション | |
| (新) エリアリノベーションの推進 | 886 |
| 内容 機運醸成セミナーの実施 | |
| 2 おもてなし環境の整備 | 22,549 |
| (充) 中心市街地おもてなし通信環境の管理 | 5,138 |
| 内容 公衆無線LAN(Wi-Fi)の増設及び既存7箇所の運営 | |
| まちなか休憩所八王子宿の管理運営 | 16,236 |
| (新) おもてなし促進事業 | 1,175 |
| 内容 来訪者に対するおもてなし及び回遊性向上のための歓迎フラッグを掲示 | |
| (新) 3 第2期中心市街地活性化基本計画の策定 | 4,179 |

エリアリノベーションの推進

中心市街地における小エリアごとの特色あるまちづくりを、そのエリアの担い手とともに効果的に展開することで、各エリアの個性が際立ち、歩きたくなるまちづくりを進める。



【事業効果】

- ・ 各エリアの個性や魅力向上による、居心地がよく歩きたくなるまちづくりの推進
- ・ 民間事業者のにぎわいづくりの提案を支援することによる、まちの魅力向上・活性化
- ・ 来街者に向けたおもてなし環境の充実による、回遊性向上及び中心市街地の活性化

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部観光課
事務事業名	(充) MICEの推進								説明書ページ	243~245
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	84,661		19,700			64,961			
	令和3年度 (2021)	52,082					52,082			
	対前年	32,579		19,700			12,879			
令和2年度決算 (2020)		44,171					44,171			

本市の魅力ある資源を活用し、さらなるMICE推進を図るため、東京都立多摩産業交流センター（東京たま未来メッセ）の開業に合わせ、(公社)八王子観光コンベンション協会に対して補助し、MICE主催者となる大学関係者や企業等に対する開催支援を充実する。また、効率的なMICE誘致を推進するため、現役の民間人材を活用し、MICE推進の活動方針の策定支援や誘致活動の充実、アフターコンベンション等の企画立案機能を強化する。

1 八王子観光コンベンション協会補助金	79,679
人件費	26,590
(充) MICE 推進活動費	30,589
内容 ユニークベニューを紹介する冊子の作成	
(充) MICE 開催支援費	22,500
内容 市内で開催される展示会や学会などの主催者に対し、市内宿泊者数や市内事業者の活用などを条件に、開催に要する経費の一部を補助する。上限額については、市内宿泊者数を基に、段階的に設定する。	
補助上限額 25 500万円	

ユニークベニュー

歴史的建造物、文化施設や公的空間等で会議・レセプションを開催することで、特別感や地域特性を演出できる会場

(新) 2 MICE 推進事務経費	4,982
MICEプランナー報酬等 2人	4,212

【事業効果】

- ・ 中心市街地をはじめとした市域への誘客によるにぎわいの創出
- ・ MICE開催による地域産業や経済の活性化

参考

MICE開催支援費支給事業における令和4年度（2022年度）市内経済波及効果見込額
約3億円（観光庁作成のMICE開催による経済波及効果測定のための簡易測定モデルにより算出）

基本計画	5	施策番号	37	総合戦略	-	予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課
事務事業名	(充)事業資金助成								説明書ページ	245
		事業費	国庫支出金	都支出金		市債		その他		一般財源
予算	令和4年度 (2022)	171,892								171,892
	令和3年度 (2021)	232,028								232,028
	対前年	60,136								60,136
令和2年度決算 (2020)		146,089								146,089

自主的な経済活動を促進し、事業者の育成及び産業振興を図るため、市内で事業を行っている小規模事業者等に対し、融資実行後の利子補給を行う。

本年度は、東京都の融資制度との連携を図ることにより、利子補給期間を延長するとともに、事業承継やDXの推進、ソーシャルビジネス創出に資する取組のほか、ゼロカーボンシティ宣言にあわせ、CO₂を排出削減する取組も新たな対象とする。

1 事業資金助成	171,892
利子補給金	157,789
事務費	10,785
マル経融資利子補給補助金(八王子商工会議所補助金)	3,318

制度一覧

区 分		使 途	利 率	融資限度額	償還期間	利子補給額
市単独 融 資	運転資金	運転	1.90 %	3,000 万円	7年以内	全額 (当初2年間)
	企業活力支援資金	運転 設備	1.40	300	5年以内	全額 (当初5年間)
	経営改善事業資金	運転 設備	2.30	3,000	10年以内	半額 (当初3年間)
都連携 融 資	小規模事業資金	運転 設備	1.90	2,000	5年以内	当初2年間 全額 3年目 半額
	設備資金	設備	1.70	3,000	7年以内	全額 (当初2年間)
	創業支援資金	運転 設備	1.90	1,000	7年以内	全額 (当初2年間)
	(新)社会課題解決資金 (ソーシャルビジネス・ソーシャルファーム支援資金)	運転 設備	1.70	1,000	7年以内	全額 (当初2年間)
	(新)社会課題解決資金 (ゼロエミッション支援資金)	運転 設備	1.70	1,000	7年以内	全額 (当初2年間)
	(新)社会課題解決資金 (働き方改革支援資金)	運転 設備	1.70	1,000	7年以内	全額 (当初2年間)
	(新)社会課題解決資金 (BCP・サイバーセキュリティ対策支援資金)	運転 設備	1.70	1,000	7年以内	全額 (当初2年間)
	(新)事業承継支援資金	運転 設備	1.70	1,000	5年以内	全額 (当初2年間)
(新)DX・イノベ・産業育成支援資金	運転 設備	1.70	3,000	10年以内	全額 (当初2年間)	

【事業効果】

- ・ 都制度との連携により利子補給期間延長による、市内事業者の資金繰りの安定化
- ・ 新たな経営課題への対応(事業承継、DX・イノベ、ゼロエミッションなど)
- ・ 無利子期間を延長することによる、事業者の繰り上げ返済サイクルの長期化

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課
事務事業名	商店街の振興								説明書ページ	245
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	48,463		28,451			20,012			
	令和3年度 (2021)	50,250		28,518			21,732			
	対前年	1,787		67			1,720			
令和2年度決算 (2020)		27,959		15,032			12,927			

市内商店街の活性化を図るため、意欲のある商店街や商店街の連合会が実施するイベント事業及び商店街ホームページリニューアル等の活性化事業に対して補助するほか、商店街の利用者が安心して買い物ができる環境を確保するため、商店街が行う防犯カメラの設置及び維持管理に係る経費の一部を補助する。

- 1 はばたけ商店街事業補助金 45,543
- 2 商店街防犯カメラ設置等補助金 2,000

<参考> 輝く個店グループ支援 588
魅力ある個店創出事業補助金へ事業再構築(商工費)131ページ

基本計画	5	施策番号	36	総合戦略	-	予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課
事務事業名	産業イノベーションプランの策定								説明書ページ	245～247
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	4,057					4,057			
	令和3年度 (2021)	6,240					6,240			
	対前年	2,183					2,183			
令和2年度決算 (2020)										

本市の地域産業振興の継続と発展に向けた総合的かつ具体的な指針として策定した「八王子市産業振興マスタープラン第2期」の計画期間が令和4年度(2022年度)で満了になるため、新たに「八王子市産業イノベーションプラン」(計画期間 令和5年度(2023年度)から8年間)を策定する。

- 1 産業イノベーションプランの策定 4,057
産業イノベーションプラン策定支援業務委託料(令和3・4年度(2021・2022年度)継続) 4,000



基本計画	5	施策番号	36	総合戦略		予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課・企業支援課
事務事業名	(充) 地域産業振興推進								説明書ページ	245
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	19,616		3,000		5,000			11,616	
	令和3年度 (2021)	4,231							4,231	
	対前年	15,385		3,000		5,000			7,385	
令和2年度決算 (2020)		2,450							2,450	

地域経済の活性化や雇用の創出を図るため、地域課題をビジネス手法で解決するコミュニティビジネス（CB）、ソーシャルビジネス（SB）を創出し地域課題の解決につなげる。

本年度は、多様化・複雑化した地域課題の解決に向け、官民連携によるイノベーション創出に向けたプラットフォームの形成を目的とした、自治体間連携による共同研究を行う。また、経済情勢に対応した有効な施策展開を行うため、過去に補助金等を交付して施策介入を行った事業者を対象としたアンケート調査を実施し、専門的な分析機関による評価を行う。

1 ソーシャルビジネス支援		3,000
ソーシャルビジネス支援業務委託料	3,000	
2 広域連携によるイノベーション基盤創出		5,000
分析調査委託料	5,000	
研究テーマ	医療、介護、防災、環境、子育て等	
連携自治体	日野市	
(新) 3 EBP Mに向けた地域産業実態調査		8,519
調査・分析委託料	8,519	

【事業効果】

- ・ 本市における開業率向上、市民協働の推進
- ・ 経済情勢の変化に対応した、より効果的な産業振興に関する施策立案の実現
- ・ (仮称)産業イノベーションプランの施策展開について、実施した事業の効果を検証することによるPDCAサイクルに基づく軌道修正

基本計画	5	施策番号	37	総合戦略	-	予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課
事務事業名	(新)新型コロナウイルス感染症対策飲食店等応援事業							説明書ページ	247	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	9,994					9,994			
	令和3年度 (2021)									
	対前年	9,994					9,994			
令和2年度決算 (2020)										

市民が安心して飲食店を利用できる環境を整えるとともに、経済活動の早期復興と持続的発展を図るため、市内飲食店に対し、本市独自の新型コロナウイルス感染症対策に必要な基準を定め、これに適合する飲食店を認証する。
本年度は、新規申請分のほか、前年度に認証した飲食店の現地確認調査を行う。

(新) 1 飲食店認証制度事業 9,994
飲食店認証制度業務委託料 9,994

スケジュール(予定)

区分	令和4年 (2022) 5月	6月	7月	8月	9月	10月
新規申請の審査・現地確認	前期				後期	
既存認証店の現地確認	前期				後期	

想定店舗数：約300店舗

【事業効果】

- ・ 安心して飲食を楽しむ環境を整えることによる地域経済の向上
- ・ 認証飲食店の現地調査を実施することによる安全性の継続
- ・ 飲食店認証制度の持続可能性の維持

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略	-	予算科目	7	1	1	産業振興部産業政策課
事務事業名	(新) 空き店舗等リノベーション支援事業								説明書ページ	247
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	6,000					6,000			
	令和3年度 (2021)									
	対前年	6,000					6,000			
令和2年度決算 (2020)										

地域特性を活かした魅力ある店舗や施設を増やし、地域活性化を図るため、空き店舗や空き家を活用し、魅力ある店舗を開店する事業者に対してイニシャルコストを補助する。また、空き店舗や空き家を活用し、サテライトオフィス、ワーケーション、オフサイトミーティングとして市内外の企業等が広く利用できる施設を開設する事業者に対して、イニシャルコストを補助する。

(新) 1 魅力ある個店創出事業補助金

3,000

補助対象者 空き店舗等を活用し、地域特性を活かした店舗を開店する事業者
 補助率 1/2
 限度額 100万円

2 サテライトオフィス・ワーケーション等整備促進事業補助金

3,000

補助対象者 サテライトオフィス等として市内外の企業等が広く利用できる施設を開設する事業者
 補助率 1/2
 限度額 100万円

【事業効果】

- ・ 空き家、空き店舗の有効活用及び地域特性を活かした魅力ある店舗の創出
- ・ 地域特性を活かしたサテライトオフィスやワーケーション施設等を開設することによる市内流入人口の増

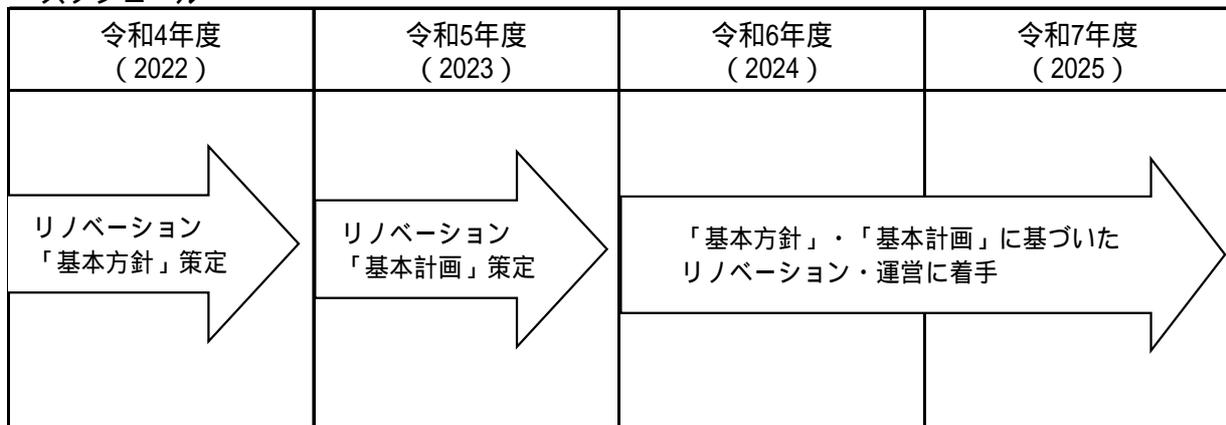
基本計画	5	施策番号	41	総合戦略	-	予算科目	7	1	2	産業振興部観光課	
事務事業名	(充)交流拠点施設の整備								説明書ページ	247	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	129,679							129,679		
	令和3年度 (2021)	124,898							124,898		
	対前年	4,781							4,781		
令和2年度決算 (2020)		135,636		9,000					126,636		

地域の振興を図るとともに、市民の余暇活動の充実を図るため、夕やけ小やけふれあいの里を通して自然に親しむレクリエーション活動を行う場を提供する。
 本年度は、社会的需要やニーズに即した魅力ある観光拠点施設としての機能充実や機能転換を含めたリノベーションを行うため、リノベーション基本方針を策定する。

- 1 夕やけ小やけふれあいの里管理運営 115,209
 夕やけ小やけふれあいの里指定管理料 112,661

- 2 夕やけ小やけふれあいの里整備 14,470
 (充)夕やけ小やけふれあいの里リノベーション基本方針策定支援業務委託料 10,780

スケジュール



リノベーション

古い建築物の機能を時代に適したあり方に変えて、新しい機能を付与すること。

【事業効果】

- ・ 豊かな自然環境を活かした地域交流の核として、観光拠点を魅力的に改修することによる、来訪者の増加及び地域の賑わい創出
- ・ 幅広く公民連携手法の実現可能性を検討することによる、民間資金の導入及びノウハウの活用

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	2	産業振興部観光課	
事務事業名	(充)観光資源情報の活用								説明書ページ	247	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和4年度 (2022)	58,114		6,664		163	51,287				
	令和3年度 (2021)	47,630		1,358		3,180	43,092				
	対前年	10,484		5,306		3,017	8,195				
令和2年度決算 (2020)		37,981		2,376		4,186	31,419				

高尾山をはじめとする観光スポット・イベント・物産等の観光資源の情報を市内外へ向けて発信するため、観光情報拠点の運営や観光地域づくりの中心的役割を担う(公社)八王子観光コンベンション協会に対して補助する。

本年度は、本市への来訪者誘致を図るため、八王子総合観光ホームページ(観光コンベンション協会のホームページ)を刷新するとともに、利用者の利便性の向上や旅行の計画を容易にする新機能を追加してデジタル観光ガイドブックをリニューアルする。

1 外国人観光客の誘致	600
「高尾山・リニア広域観光拠点地区連絡会事業」負担金 (全体事業費 3,000千円)	600
2 八王子観光情報普及活動	1,814
3 観光情報拠点の運営	42,270
インフォメーションセンター運営事業補助金	42,102
(新) 4 デジタルを活かした情報発信	13,330
デジタル観光情報発信補助金	10,000
デジタル観光ガイドブック作成補助金	3,330

【事業効果】

- ・ 八王子総合観光ホームページの刷新による、アクセス数及び観光客数の増加
- ・ 観光客数の増加による交流人口の増加及び地域経済の活性化

基本計画	5	施策番号	41	総合戦略		予算科目	7	1	2	産業振興部観光課
事務事業名	(充)日本遺産を活かした観光推進								説明書ページ	249
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和4年度 (2022)	45,000		23,200			21,800			
	令和3年度 (2021)	5,000		1,750			3,250			
	対前年	40,000		21,450			18,550			
令和2年度決算 (2020)		29,985		13,930			16,055			

観光資源である日本遺産構成文化財への誘客促進及び日本遺産ストーリー「霊気満山高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」の認知度向上につなげるため、関連地域と協働して参加型イベント等を実施する。

(充) 1 日本遺産の観光資源としての活用 45,000
「(仮称)日本遺産観光PRイベント事業」業務委託料 45,000
実施期間 令和4年(2022年)8～11月頃

実施イベント

実施場所	内容	関連する構成文化財
高尾山	高尾山薬王院でのライトアップ	高尾山、高尾山薬王院の文化財、高尾山薬王院浄心門など
八王子城	城跡内での参加型イベント	八王子城跡、八王子神社、滝山城跡、北条氏照及び家臣墓など
滝山城		
中心市街地 (八王子駅周辺)	飲食イベント等と連携した参加者へのクーポン提供など	八王子芸妓、桑都の銘酒など

【事業効果】

- ・ 日本遺産のPR及び観光資源としての掘り起こし・磨き上げ
- ・ 日本遺産構成文化財をはじめ、本市の歴史伝統文化等に触れる機会の創出

基本計画	5	施策番号	42	総合戦略		予算科目	7	1	2	産業振興部観光課	
事務事業名	新たな観光資源の整備								説明書ページ	249	
		事業費	国庫支出金	都支出金		市債		その他	一般財源		
予算	令和4年度 (2022)	3,395							3,395		
	令和3年度 (2021)	9,175		2,550					6,625		
	対前年	5,780		2,550					3,230		
令和2年度決算 (2020)		9,625		4,350					5,275		

地域の観光資源を活かし、交流人口の増加や地域経済の活性化を図るため、本市の食文化の魅力を伝えるフードフェスティバルを実施するほか、地域団体の活動を支援し、滝山城跡や北条氏照にゆかりのある歴史文化を観光資源として活用したイベント等を実施する。

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | 観光産業振興事業の推進 | 1,000 |
| | フードフェスティバル実行委員会負担金（全体事業費 3,400千円） | |
| | | 1,000 |
| | 内容 「新たな日常」に対応し、安全性に配慮した本市の食を楽しめるイベント | |
| 2 | 国史跡滝山城跡周辺の観光資源活用 | 2,395 |
| | 滝山観光まちおこし実行委員会負担金（全体事業費 1,500千円） | |
| | | 1,500 |
| | 内容 北条氏をテーマにした歴史講演会など | |